

落雷による緊急地震速報（誤報）の発信について(平成 18 年 9 月 6 日 4 時 12 分頃)

平成 18 年 9 月 6 日 4 時 12 分 51 秒頃、鹿児島県田代観測点において大きな振幅の振動を観測し、これに基づき同 4 時 12 分 55 秒に最大推定震度を 5 弱とする緊急地震速報第 1 報を発表しました。しかし、その後周囲の観測点で振動が観測されないことから、田代観測点で観測した振動は、地震以外の原因によるものと判定し、第 1 報発表から 16 秒後に、緊急地震速報の取り消し報を発表しました。

当時、鹿児島県大隅半島付近では雷雲が観測されていることから、田代観測点で観測された振動は、落雷によるものと推定されます。

現在実施している緊急地震速報の先行提供では、迅速性の観点から、1 点での観測でも緊急地震速報を発表しており、このことから、今回のように落雷等の原因で誤報が発表されることがあります。

平成 18 年 3 月 30 日に緊急地震速報の試験提供の対象地域を全国に拡大して以降、現在までに、緊急地震速報を約 400 回発表していますが、このうち誤報は今回を含め 2 回目です。

気象庁では、今回のような誤報を回避するための方策について、今後も技術的な検討を進めて参ります。

震源要素等		地震波検知からの経過時間	震源要素				推定した最大震度
			北緯	東経	深さ	マグニチュード*	
提供時刻等							
検知時刻	04 時 12 分 51.4 秒						
第 1 報	04 時 12 分 55.0 秒	3.6 秒	31.1 °	130.7 °	10 km	5.7	1
第 2 報	04 時 12 分 56.0 秒	4.6 秒	31.1 °	130.7 °	10 km	5.1	2
第 3 報	04 時 13 分 02.1 秒	10.7 秒	31.1 °	130.7 °	10 km	5.1	2
取り消し報	04 時 13 分 11.2 秒	19.8 秒	-	-	-	-	-

- 1 震度 5 弱程度以上 鹿児島県大隅
- 2 最大震度 4 程度以上

なお、現在準備を進めている、広く国民に向けて発表する緊急地震速報では、2 点以上の観測点で観測された場合に発表することとしており、今回のケースでは、誤報は生じません。